

# 公開実用 昭和 60— 59379

⑨ 日本国特許庁 (JP)

⑩ 実用新案出願公開

⑪ 公開実用新案公報 (U)

昭 60— 59379

⑫ Int. Cl. 4

識別記号

庁内整理番号

⑬ 公開 昭和60年(1985)4月25日

H 01 R 13/66  
9/096625—5E  
6574—5E

審査請求 未請求 (全 頁)

⑭ 考案の名称 プリント板用コネクタ

⑮ 実 願 昭58—151555

⑯ 出 願 昭58(1983)9月29日

⑰ 考 案 者	柴 田 実	門真市大字門真1048番地	松下電工株式会社内
⑱ 考 案 者	小 野 健 治	門真市大字門真1048番地	松下電工株式会社内
⑲ 出 願 人	松下電工株式会社	門真市大字門真1048番地	
⑳ 代 理 人	弁理士 竹元 敏丸	外2名	

明 細 書

1 2 1 考案の名称

3 プリント板用コネクタ

4 2 実用新案登録請求の範囲

5 (1) 絶縁台に複数導電ポストを列設してなるブ  
6 リント板用コネクタのヘッダーのプリント板に面  
7 するポスト基端の絶縁台に凹所を設けると共にこ  
8 の凹所内に所要電子部品を収納して所定のポスト  
9 間に導電接続した状態で前記凹所内に充填した封  
10 止材で、前記凹所内にポストと電子部品を密封・  
11 固定してなることを特徴とするプリント板用コネ  
12 クタ。

13 3 考案の詳細な説明

14 [ 技術分野 ]

15 本考案は、プリント板と他のプリント板や電気  
16 機器間を導電接続するプリント板用コネクタに関  
17 する。

18 [ 背景技術 ]

19 従来のプリント板用コネクタを構成するヘッダ  
20 或はコネクタいずれの側においても、抵抗、コン

( 1 )

1 デンサ、ダイオードなどの電子部品を内蔵できる  
2 構成のものではなく、プリント板においてそれらの  
3 電子部品を接続する必要があった。

4   〔考案の目的〕

5   本考案は上記従来の事情に着目し、ヘッダ側に  
6 おいて内蔵可能とし、あわせてポストの強固な固  
7 定、更にヘッダの半田付時におけるフラックスの  
8 ポストとヘッダ絶縁台相互間の隙間からの上昇を  
9 防止することにある。

10  〔考案の開示〕

11   本考案は、プリント板側のポスト基端に設けた  
12 凹所に電子部品を収納し所定ポストに接続した状  
13 態で凹所内に充填した封止材でポストと絶縁台間  
14 の隙間を密封し、かつポストの基端と電子部品を  
15 凹所に固定するものである。

16   以下本考案の実施例について第 1 図乃至第 2 図  
17 を参照して説明する。

18   ヘッダの絶縁台 1 は合成樹脂（P・B・T 樹脂、ナ  
19 イロン樹脂など）の塑造成型により形成しており、  
20 導電金属製のポスト 2 の貫通孔が複数個列設して

1 ある。

2 このポスト2は貫通孔に圧入して固定するが隙  
3 間が残っている。

4 そして第2図に示すようにヘッダの絶縁台1の  
5 プリント板側3のポスト2基端には凹所6が形成  
6 してあり、この凹所6内にノイズフィルタの目的  
7 に用いるコンデンサや抵抗、ダイオードなどの電  
8 子部品4を収納し、ポスト2の基端に導電接続す  
9 る。そして接続後電子部品を凹所6内に充分収納  
10 した状態で、エポキシ樹脂の半硬化状態のものの  
11 粉末成型したペレット5を凹所に入れ、120°Cで  
12 20分間位加熱して溶融させ、冷却して封止する。  
13 そしてポストと貫通孔の隙間が密封されてフラッ  
14 クスの上昇が阻止されるとともに、曲り易いポス  
15 ト2の基端も固定されて強固になり、電子部品4  
16 と、ポスト2との接続部分もエポキシ樹脂で外部  
17 より密止されるので劣化しがたい。尚封止材はペ  
18 レットのほか液状でもよく本実施例以外のものを  
19 選択可能である。

20 〔考案の効果〕

( 3 )

ク字削除

1 ~~（考案の効果）~~

2 本考案は以上説明した構成としており、ヘッダ  
3 側に所要の電子部品が収納できしかもポストの固  
4 定強化とともにフラックス防止も可能というすぐ  
5 れた効果を奏するものである。

6 4 図面の簡単な説明

7 第1図乃至第2図は本考案の実施例を示し、第  
8 1図はヘッダの斜視図、第2図は分解状態の断面  
9 図である。

10 1：絶縁台、2：ポスト、3：プリント板側、  
11 4：電子部品、5：ベレット。

12

13 実用新案登録出願人

14

15 松下電工株式会社

16

17 代理人弁理士 竹元敏丸

18

19 （ほか2名）

20

21

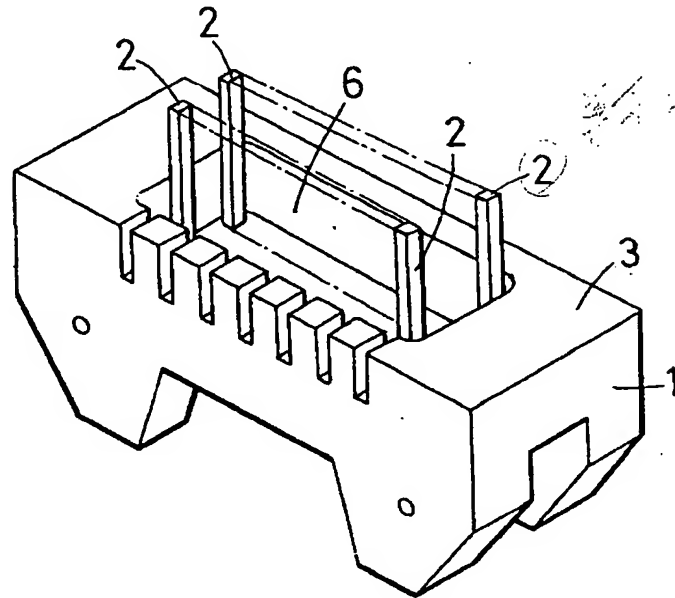
22

23

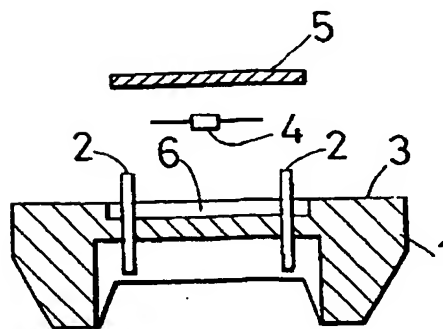
24

( 4 )

第 1 図



第 2 図



814

実開60-59379

代理人 井理士 竹元敏丸 外2名

58-230G1022

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning  
Operations and is not part of the Official Record**

**BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☒ **BLACK BORDERS**
- ☐ **IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- ☐ **FADED TEXT OR DRAWING**
- ☐ **BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING**
- ☐ **SKEWED/SLANTED IMAGES**
- ☐ **COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS**
- ☐ **GRAY SCALE DOCUMENTS**
- ☐ **LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT**
- ☐ **REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY**
- ☐ **OTHER:** \_\_\_\_\_

**IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.**

**As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.**